

10時から今井認定こども園（本園）の園庭において、茶行列の出発式を挙行しました。出発式は、堺観光コンベンション協会からのメッセージを携えて、堺市大小路から竹ノ内街道、横大路を歩いてきた、堺衆一行18人の入場が



5月9日（土）から始まった標記事業は、最終日の17日（日）に茶行列・六斎市でクライマックスを迎えました。当日は、参加者が熱中症にかからないか心配しないといけなない程の暑さに見舞われました。

快晴が終日続く好天の下
第29回今井町並み散歩 開催



いまいは
今

vol. 312

発行 今井町町並み保存会
発行日 令和8年6月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

ら始まりました。堺衆を代表して、大和高田市議会議員の戸谷仁史様がメッセージを読み上げた後、今井町並み散歩実行委員長の中西知の開会挨拶に続いて、来賓を代表して亀田忠彦榎原市長の挨拶と来賓紹介の後、いよいよ茶行列出発を触れる飛脚と瓦版売りの登場となり、瓦版売りは次の口上を述べました。

「茶行列でござる。茶行列でござる。お峰山（むねやま）から今井を見れば今井千軒お手の下 今井のにぎわい六斎市今に伝えて茶行列
今井宗久 大茶人 今井ゆかりの大宗匠 天下布武の信長も 今井は安堵す自治の町和睦を図りし津田宗及 堺の豪商大茶人 茶の湯を大成 千利休 太閤殿下とわたり合うすばらしきかな今井の文化 大和の国に華開く今井のにぎわい六斎市 今に伝えて茶行列 お峰山（むねやま）から今井を見れば 今井千軒お手の下」

茶行列でござる。茶行列でござる。」



この口上は、茶行列を始めた頃に畝傍高校の先生であった山本裕健（やすたけ）氏が創作して下さったもので、毎年一回聞くだけです。工藤桂市（当保存会副会長）の名調子と名文句でとても印象深いものになっています。（次号に茶行列・六斎市を詳報する予定です。）



令和8年度 総会開催

今井町並み保存会

4月24日(金)、18時から今井地区公民館において標記総会を開催。

来賓として、亀田忠彦榎原市長、神田眞美市議会副議長はじめ、市議会議員、市魅力創造部の幹部の臨席を賜りました。

議事は、令和7年度の事業報告及び会計報告。つづいて本年度は、役員改選期に当たりますので、新役員案や令和8年度の事業計画と予算案が上程されました。全ての案件が、原案通り承認されました。

新役員は次の通り全員再任されました。

- 会長 中西 知 副会長 大村眞司
- 副会長 中島章行 副会長 工藤桂市
- 事務局長 田原勝則 会 計 大橋弘治
- 庶 務 若林昭子 庶 務 木本京子

総会の最後には、今井町保存整備事務所の中川智之所長から職員紹介がありました。本年度は所長以下、土木技師1人、建築技師1人、事務職2人の5人体制で職務に取り組んでいただきます。

なぜ？三曲の御詠歌

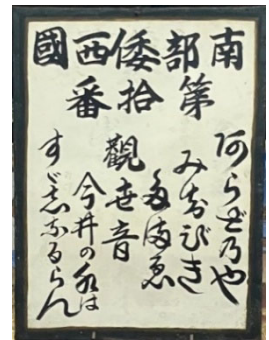
観音講 年次祭 開催

5月17日(日)、11時から春日神社境内の観音堂において、恒例の年次祭が西光寺五十栖住職が導師となって執り行われました。

観音堂は、春日神社の神宮寺であったと考えられる常福寺の本堂でしたが、明治時

代の廃仏毀釈により、お寺は廃寺となり、本堂の名称も観音堂と変えて現在まで存続しています。

現在、観音堂の本尊をお祀りしている上方の扁額に入った御詠歌があります。その額(写真参照)



には、「南部倭(やまと)西国第十番」あらゆるの(新殿)や みちびきたまえ 観世音今井の水は すすなるらん」と書かれていて、「このお堂が建てられた慶長18年(1613)以降に作られた歌かと推定できます。

時代は下って、大正十三年発行の「南部倭(やまと)西国三十三霊所案内記」によると、第拾番は欠番となり、その位置に「番外」と表示して、元常福寺の廃寺所と記載の上、次の御詠歌があります。「参るより 仏のちかい深ければ 清き今井の水をたむけん」。これは、常福寺が廃寺となつた為と考えられます。

しかし、「日本地名大辞典 奈良」によると常福寺は大和西国三十三カ所の第十三番札所として、「あさゆうに ほとけのちかい わきてなお いまいにむすぶ 水のすすしき」という御詠歌が記載されています。

三つの御詠歌に共通しているのは「今井の水」を誉めていることです。飛鳥川の伏流水を水源とする蘇武井の清い水が、有名であったことを窺い知ることができます。

いずれにしても、春日神社と並んで、今井の町民が連綿としてお守りお祀りしつづけてきたことを大事にしたいと思えます。

6月6日(土)今井地区公民館 講堂 NEAD地域づくりシンポジウム開催

今井地区公民館 2026 13:00-16:00 (会場12:30) シンポジウム 参加費:1,000円 懇親会(17:00-18:30) 参加費:3,000円

第18回 NAED地域づくりシンポジウム

発想に年

思いやりとつながりを基盤に、当たり前を見直し新しい発想につなげる

基調講演 まちづくりはどこへ向かうのか？

三井 秀樹 (みつひびでき) 1990年御所市役所入庁、秘書課長補佐、企画政策課主幹、まちづくり推進課長、総合政策部長、企画政策部長を歴任、2026年3月に退職 全国旅行業協会奈良県支部事務局局長 務部波待社社務/庶務系会長、農務系会長

ナビゲーター 若林 稔 (わかばやしみのる) 町並み保存、奈良の活性化活動でNara観光コンシェルジュと「あしたのなち」知事表彰を受賞。「阿部陀産若林亭」を基盤に地域とまちづくり、文化創生の活動中 今井町並み保存会相談役、全県町並み保存連盟監事 地域プランナー・コーディネータ養成塾長(第5期生)

プレゼンテーション 奈良フェニックス大学 地域プランナー・コーディネータ養成塾

主催：一般社団法人地域づくり支援機構 後援：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良フェニックス大学 協力：工務街推進協議会、今井町並み保存会、深野〇〇会

2026地域プランナー！ コーディネーター養成塾 塾生募集！！

地域の未来のために、あなたがいちばん活躍の場を創ります！ プロジェクト実現を応援します！

あなたも地域が輝くと

2026地域プランナー・コーディネータ養成塾

< 第19期生募集 > 実施期間：2026年7月4日(土)～2027年6月5日(土)

定員 10名限定 (申込受付後面談) ※研修の都合で定員が変動する場合があります。

参加費 受講料 54,000円(税込) 資格認定試験料 6,000円(税込) ※申し込みとして上乗せ10,000～17,500円がかかります。

講師 全22回 実践講座、資格認定試験を含む ※申し込みとして上乗せ10,000～17,500円がかかります。

こんな志ある方を応援します

- 地域をつなぐ人材になりたい方
- 地域活動に参加していきたい方、また活動をスキルアップしたい方
- 思いを形にし時間を暮らすプロジェクトを運営したい方
- 地域での起業・事業創出を目指したい方
- 地域の課題解決に向けてどう取り組んだらよいか迷っている方

主催：一般社団法人地域づくり支援機構 (NAED) 後援：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良フェニックス大学 協力：深野〇〇会、今井町並み保存会、阿部陀産若林亭 一般社団法人トライアングル協議会